

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 10 号)

2022年 1月16日発行
 兵庫のみ研究所

海域全般に、小型珪藻のスケルトネマとキートセロスが依然として多く確認されており、特に海域西部において、スケルトネマの発生量が多い状況でした。上げ潮での調査ということもあり、窒素は明石海峡部の海水の影響が見られる林崎漁場で概ね $3 \mu\text{g-at/L}$ 台、陸水等の影響が見られた地点を除き、明石浦漁場～二見漁場東部で $1 \mu\text{g-at/L}$ 台、二見漁場以西で $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下の値でした。

(水温) 漁場内平均 10.3°C 。平年比 0.3°C 低く、昨年比 0.7°C 高い。(塩分) 平均 31.67psu 。前回 (31.36) より 0.31psu 高い。
 (栄養塩、珪藻) スケルトネマを主体として、キートセロス等の珪藻類が確認された。スケルトネマの海水 1mL あたり細胞数は、明石海峡部～林崎漁場で $400\sim 1500$ 細胞 (前回値: $500\sim 600$ 細胞)、明石浦漁場～別府漁場で $2500\sim 4500$ 細胞 (前回値: $2000\sim 3500$ 細胞)、高砂漁場以西では、地先で $7000\sim 8500$ 細胞、沖筋で $4500\sim 5500$ 細胞 (地先・沖筋ともに前回値: $3500\sim 4000$ 細胞) であった。伊保漁場の沖筋のみ、特異的に窒素の値が高くなっていた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.0	10.3	10.6	9.6
窒素	2.7	2.2	4.1	1.8
リン	0.42	0.35	0.42	0.42

(1/6)

(1/13)

※窒素の平均は別府を除く ※窒素の平均は別府を除く

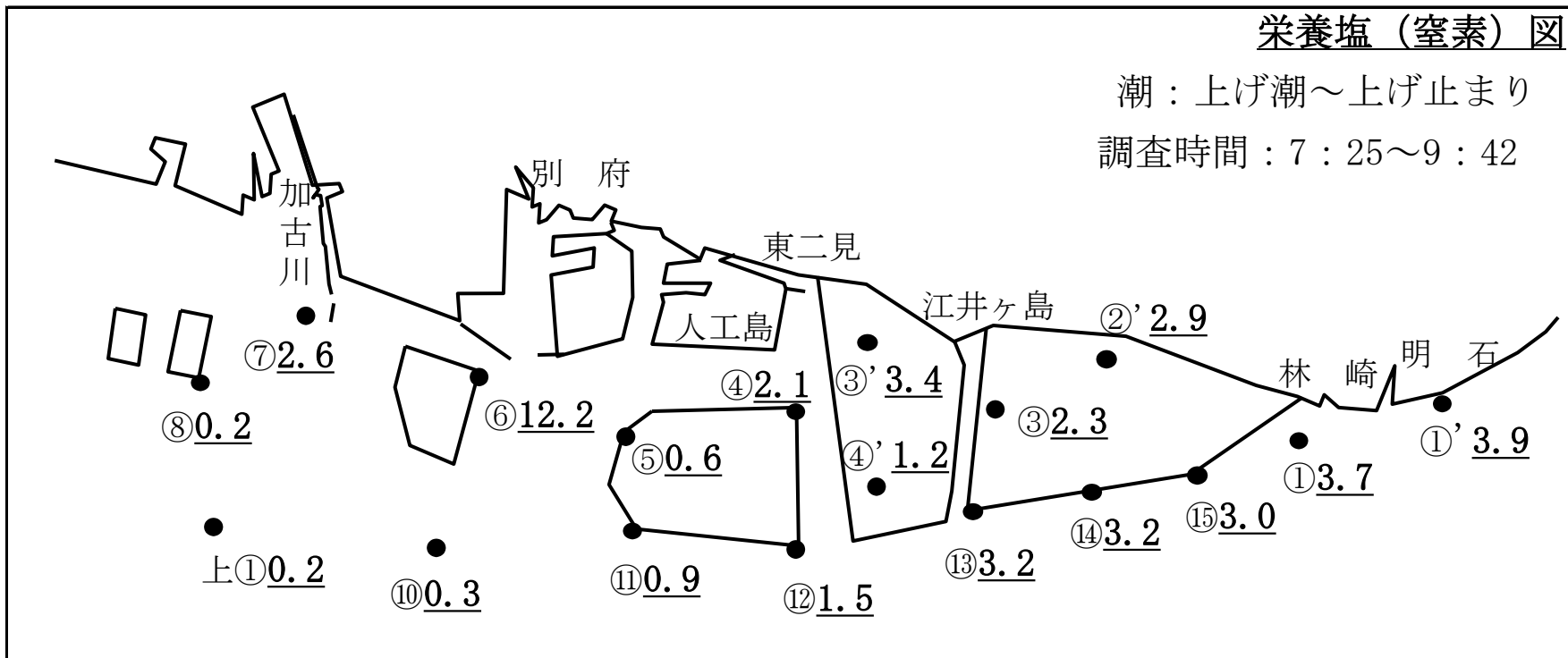
西播地先

伊保 地	水温	9.1°C	伊保 沖	水温	9.2°C
	窒素	0.2		窒素	5.9
	リン	0.23		リン	0.21
白浜 地	水温	9.3°C	白浜 沖	水温	9.1°C
	窒素	0.6		窒素	0.2
	リン	0.20		リン	0.19

2022年 1月16日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮～上げ止まり
 調査時間：7:25～9:42



水温図

